

議 事 録

開催場所	大津市立南老人福祉センター
開催日時	平成28年9月14日(水)13:30-14:45
出席者	デイ利用者代表 中西みつ様(デイ利用中でご欠席)、ご家族代表 中西淑子様 老人福祉センター利用者代表 折田正弘様 学区社会福祉協議会 橋本紀宣会長、民生委員 中村博副会長 南地域包括センター 中川恵理様、南すこやか介護支援専門員 上田みゆき様 南老人福祉センター 中山所長、田村介護リーダー、谷澤介護副リーダー
資料等	別添のとおり
内容	<p>1. スケジュール概要</p> <p>13:30-13:35 挨拶・委員紹介・個人情報の利用等に係る説明等</p> <p>13:35-14:00 デイサービス事業説明 (別紙資料添付)</p> <p>14:00-14:45 デイサービスの取り組みや更なる改善に関する質疑応答・提案等</p> <p>2. 質疑概要</p> <p>①一般のセンター利用とデイサービスのどちらを重きに置いていますか？</p> <p>・地域のお年寄りが健康に生活して頂くという意味では、両方とも大事な事業と考えています。 一般の方はセンターの諸活動を利用頂き、支援が必要な方はデイサービスを利用頂いています。</p> <p>②デイサービスの利用者は、利用料金の負担がありますか。</p> <p>・介護保険制度の枠内で、ご利用者にも応分のご負担を頂いています。</p> <p>③職員の方は専門性をもっておられるのですか。</p> <p>介護職員の大多数は、介護福祉士の資格を有しております。また、常駐の看護師が毎朝利用者の健康管理をしています。センター事業としては、内科医が週一回無料の医療相談をお受けしています</p> <p>④リハビリはどうされていますか。</p> <p>・日々のスケジュールの中で、口腔マッサージとおおつ光るくん体操等を取り入れています。また、 月二回理学療法士が個別相談も含めて、運動機能向上のリハビリを指導させて頂いています。</p> <p>⑤定員18名、平均利用者数15人ほどの事ですが、1日18人以上の登録はできますか。</p> <p>・本年4月より地域密着型通所介護事業所となり、定員18名を超えることはできません。</p> <p>⑥今、デイサービスの利用申し込みは可能ですか。</p> <p>・新規受け入れ可能な曜日はあります。</p> <p>⑦利用者を増やすということはしてるのですか。</p> <p>・月初に、居宅介護支援事業所のケアマネを訪問し、利用者のご様子を報告すると同時に、一日体験を活用頂き、新規利用者をご紹介頂けるよう相談しています。 また、事前に利用者のお休みがわかれば、他の利用者にお声かけして、剣舞・尺八・マジック等々、 弊所の特色であるボランティア活動を楽しんで頂き、稼働率を高めるよう努めています。</p>

⑧本当は、引っ込み思案な方に来て頂けるようにしたいですね。

・介護や支援の必要な方はデイへ来て頂き、自力行動できる方はセンターの各種サークル活動にご参加頂ければと、何らかの問い合わせ等興味を持たれた方々にご案内しています。

⑨センターとデイの両方に来られている方もおられるんですか。

・デイ利用者で自力行動できる方は、デイ利用日以外にもサークル活動や入浴に来られます。また、センター利用者にもデイのボランティア活動等に参加できるような取り組みをして、相互交流の機会を設けています。

⑩対象地域としてはどんなエリアですか。

・デイは、センターのある南郷学区及び隣接する石山、田上、大石学区が対象です。

センターの方はもう少し範囲が広くなり、60歳以上の大津市民の方なら誰でも利用できます。

⑪デイの利用者の入浴は、一般浴場と機械浴になっているが、個室浴があってもよいのではないか。

・現状では建屋スペースに余裕がないのと、介護者の目が行き届かなくなるのでご理解願います。

⑫デイのボランティア活動は、利用者にとって受け身の一方通行ではありませんか。一緒に楽器を弾いて共に楽しむことはできませんか。

・様々なボランティアに支援頂いていますが、音楽関係は大抵一緒に歌を口ずさんで頂いています。楽器の合奏は今後検討させていただきます。

⑬施設が南郷公園の奥にあり、看板も植木でほとんど見えず、南郷住民でも知らないのではないか。

・センター及びデイサービスの表示が目立たないのは、本部と相談して改善を検討します。

⑭地域づくり会議があって文化協会が主に文化祭をしているが、センターサークルも参加してはどうか。

・秋の文化祭のアピールやバザー等地域の方により、周知出来るように努めます。また、地域活動との交流については、来年度に向けご提案頂いた文化協会とご相談します。

⑮小中学校の体験学習で、お年寄りも喜ばれ、子供達も機械浴等に興味を示しているようだが。

・実際の設備に触れて体験頂いています。更に興味と介護への理解を深める工夫をしてゆきます。

3. 決定事項

今後、老人福祉センター及びデイサービスの存在そのものを、地域へより認知頂くよう、地域活動と連携を取った活動に取り組む。

今回は、平成29年2月15日(水)に開催する。